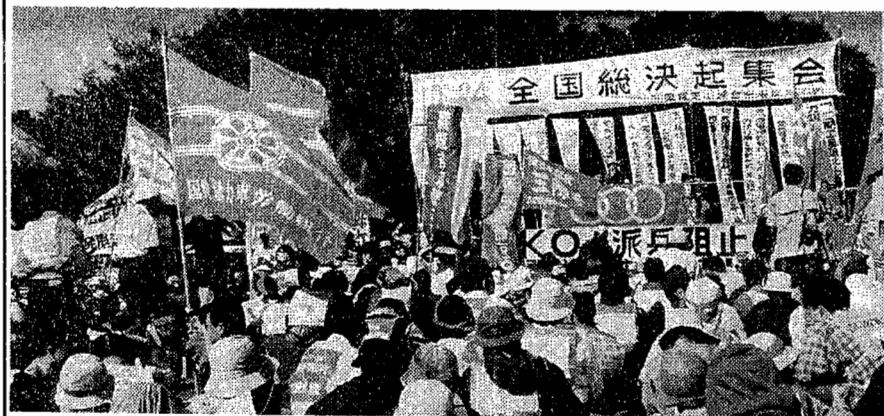


93.10.27 No.3881



日刊動力労千葉



細川連立政権をぶっ倒そう!!

10/24

三里塚全国集会
会がちどる!

円卓会議粉碎—三里塚闘争の

意を表明した。(別掲)

成田から侵略様
を飛ばすな!!

新たな前進をキッパリと決意したかのように、ぬけるような秋晴れの下で、一〇・二四三里塚現地全国集会はかちとられた。

発言者は、それぞれ成田シン

ポジウムを粉碎してきた確信に満ちたものであり、かつ細川政

権打倒への決意にあふれたものとなつた。特に北原事務局長は、

基調報告のなかで「二八年間闘

い抜いてきた。いま勝利への大

道を握りしめている。社会党の

伊藤運輸相は、「もつとい空港を作ろう」と主張している断

じて許してはならない。」と激

しく訴えられ、全体がそれを確

認した。

次に大きな拍手のなか、中野委員長が動労千葉を代表し、決

原点を確かめ、一大躍進を!

—中野委員長の特別報告

動労千葉は、来年三月で結成

一五周年を迎える。私たちは三

里塚闘争をめぐつて分離・独立

にまで至り、三里塚と手をつなぎ闘うことによって今日がある。

この地平にたつて全国にはばたこうを合い言葉に頑張る。課題

の中核は細川政権を見据え、そ

れと対決する力をつくること。自民党でやれなかつたことを細川政権は社会党を引き入れること

意を述べるなかで萩原進氏は、

「日本人民は、アジア人民の犠牲の上にアグラをかいている。

それでいいのだろうか。否、成田から侵略機を飛ばさないため

に私たちも歯をくいしばって闘う。」と宣言。こうした農民の

不屈の闘いに応え、関西新空港反対住民、北富士忍草母の会、

部落解放同盟全国連をはじめ多くの闘う団体から連帯あいさつ

が述べられた。

三里塚は闘う者の結集の砦と

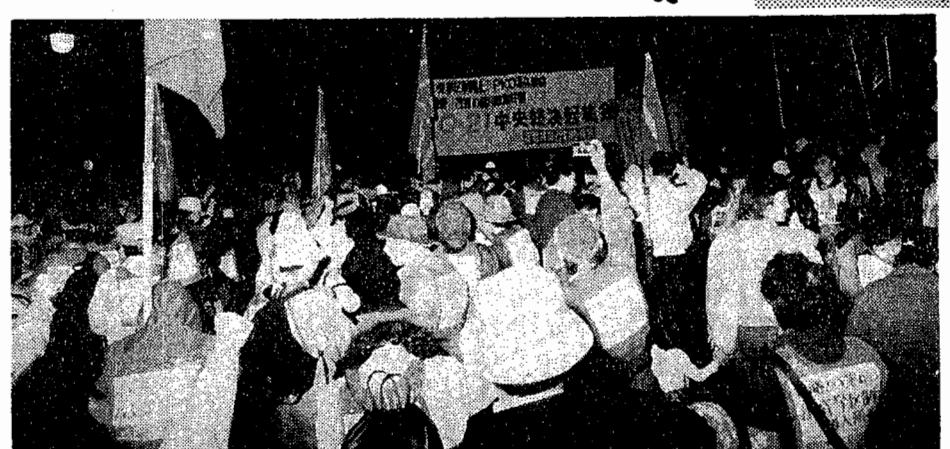
してますます赤く燃え上がっている。

千葉刑務所の獄壁越え

石川さんの叫び



10月24日の狹山闘争は、部落解放同盟全国連の大部隊を中心に全国から多数が結集し、圧倒的にかちとった。高齢者も子供達も一緒にスクラムを組み、声を大にして石川さん激励行動をやりきった。◆30年間も獄中に閉じこめられながら、不屈に闘いぬいている石川さんを奪還することは労働者・大衆の使命である。◆石川さんの不屈の闘いに学び、連帯し、石川さんを取り戻すため闘いぬくことを決意し、三里塚に向かった。



小選挙区制阻止、PKO派兵粉碎、侵略・改憲の細川政権打倒、
一〇・二一中央総決起集会が、東京六本木・三河台公園に開催された。
者、市民、学生三五〇名が結集し開催された。

本集会では、今や日本の将来は小沢の道か、眞に労働者階級人民の道かという時代に入ったことを全体会が確認し、圧倒的デモを通して、細川連立政権打倒を全大衆に訴えた。強行採決一衆院通過を吹き飛ばし、一一・二一日比谷へと邁進しよう!

中央総決起集会

細川連立政権の正体裏いたる